

高野新聞

Vol.96



たかの
高野 たけし
無所属 46歳

逗子市議会議員（5期）

- ・市議会議員
- ・逗子市観光協会 理事
- ・全国市議会議員長会 社会文教委員

高野たけしの活動報告

～住みやすいまちづくりに向けて～

平成31年第1回定例会において、桐ヶ谷市長より来年度の当初予算案が示されました。

予算案の総額は355億5,551万5千円（一般会計：182億8,000万円、特別会計：144億1,450万円、公営企業会計：28億6,101万5千円）となっています。

◆義務的経費が財政を圧迫

近年、厳しい財政状況が続いていますが、その要因の一つは義務的経費、特に社会保障などに充てられる扶助費の増加が大きいと言えます。そして、こうした傾向は今後さらに強まっていくものと想定されます。

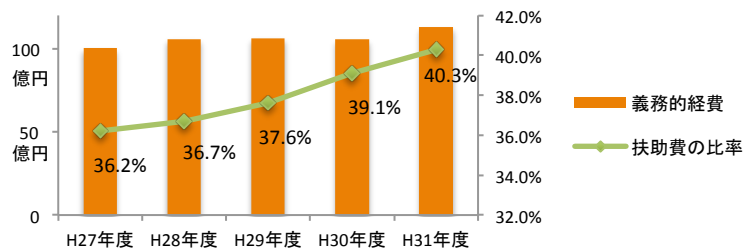
そのため、これからの市政運営においては歳入と歳出のバランスを図ることはもちろん、より高い効率性が求められるのではないのでしょうか。

【一般会計に占める市税収入と義務的経費の推移】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
一般会計	18,445,229	19,509,682	19,460,193	18,227,000	18,280,000
市税収入	9,759,570	9,481,176	9,473,244	9,203,245	9,279,332
義務的経費	10,023,369	10,583,108	10,640,773	10,549,749	11,293,296

（単位：千円）

【義務的経費の推移と義務的経費に占める扶助費の割合】



※平成27年度～29年度は決算ベース、平成30年度～31年度は当初予算ベース

政治資金の残り

50,728円

(12月～2月の内訳)

収入…給与から	200,000円
支出…ポスター印刷	169,128円
結束バンド	1,350円

◆広域連携で事業の効率化

どこの自治体でも行う普遍的な住民サービスの場合、他の自治体との広域連携に移行しやすいことは言うまでもありません。特に本市の規模を考えると、他の自治体と連携して事業を行うことでスケールメリットを活かせるものと考えます。

現在も一次救急を担う逗葉地域医療センター運営のほか、燃やすごみ・し尿の処理を葉山町と共同で行っていますが、消防や学校給食、下水道処理など、1市1町の枠に捉われず様々な分野での自治体間連携を模索していく必要があるかと思えます。

◆年間約1,700万円のコストメリット

こうした中、容器包装プラスチックの処理でも葉山町と共同で行う動きが出てきました。本市環境クリーンセンター内にある処理施設の老朽化に伴うリース契約更新に合わせて、整備費用、その後の処理費用を分担して行う内容で協議が進められています。

広域処理を行うことで整備費用を抑えることができるほか、容器包装プラスチック収集量の合計が1,493トン（逗子市903トン、葉山町590トン：平成29年度実績）となるため、これまでよりも大型の機械を導入することができ、作業の効率化にも繋がります。その結果、単独処理と比べ年間約1,700万円のコストメリットを得ることができます。

ただし広域処理が実施された場合、葉山町から週4日、1日12～13台のパッカー車が市内を通過することになることから、搬入ルートを分散させるなど、交通環境に配慮するよう提言したところです。



～平成31年度から変わります～

ICT教育を推進

公立小学校にあるパソコン教室のコンピューターがタブレット端末に更新されます。今後はパソコン教室以外でも端末が利用できるようになるため、様々な場面での活用が期待されます。



中学校3年生まで拡大

これまで0歳から小学校6年生までだった通院にかかる医療費の助成対象年齢が、10月から中学校3年生修了まで拡大されることになります。(0歳児以外は所得制限あり)

近隣市町との均衡を考え、所得制限の対象年齢をどうするかが今後の議論になってくると思います。



閉館時間が変更

図書館の閉館時間が全日18時までから(火曜日休館)、市民の利用人数と利用時間を勘案し、水・木曜日を19時まで、土・日曜日は17時までと変更になります。(これまで同様、月・金曜日は18時まで、火曜日は休館)

また、JR逗子駅・東逗子駅等へのブックポストの再設置も検討されています。



安心・安全なまちづくり

地震時などの倒壊を防ぐため、幅1メートル、高さ1メートルを超えるブロック塀等を撤去する工事を行う場合、撤去工事費の2/3(限度額20万円)が補助されるようになります。※ご相談はまちづくり景観課へ。



どーなっているの？

◆地域の声を受け信号機の設置を要望!!

地元町内会より、通学路にもなっている久木3丁目にある堰場踏切前の横断歩道に信号機を設置してほしいとの要望を受け、改めて現地を確認。

この場所を鎌倉方面から逗子駅方面へ向かう場合、道路がカーブしているため見通しが悪く、カーブの先にある横断歩道の場所は近くまで来ないと車両ドライバーからは認識しづらくなっています。



また歩行者側からも同様に、横断歩道渡る際カーブミラーはあるものの、多くの歩行者が身を乗り出して鎌倉方面から来る車両の有無を確認している姿が見受けられました。



現在も車両ドライバーに注意を促すための道路標示、看板、黄色点滅灯はあるものの、歩行者のさらなる安全確保の観点から信号機設置の検討を担当所管に求めたところです。

あなたの声を高野たけしへ

市政に関するご意見、ご要望等がありましたらお寄せ下さい。



Tel / Fax: 046-871-7368

E-mail: takano_zushi@yahoo.co.jp